一般国道9号　多伎(たき)・朝山(あさやま)道路

事業推進

事業概要

一般国道9号の出雲市と大田市境の「仙山峠」付近は、急カーブが連続し交通事故の多発する島根県内でも有数の交通の難所となっています。また、平成18年7月豪雨災害では、国道9号が全面通行止めとなる等、災害が頻発する区間ともなっています。

多伎・朝山道路は、このような課題を解決するため計画された道路で、島根県出雲市多伎町久村から大田市朝山町朝倉に至る延長9．0kmの自動車専用道路として平成18年度に事業化し、平成20年度に用地買収に着手しました。

平成27年度は、平成30年度の供用に向け、道路改良工事、橋梁下部工事、橋梁上部工事、トンネル工事を促進します。

事業箇所図

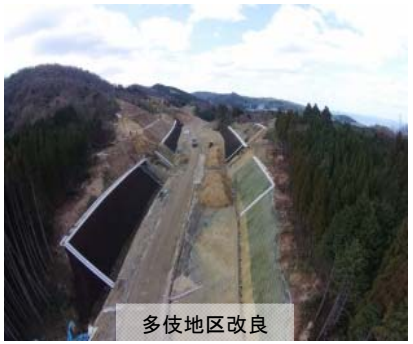
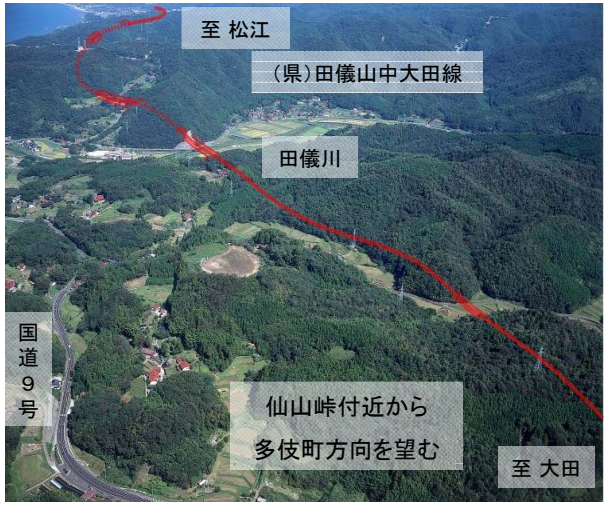
※用地取得及び猛禽類保全対策等が速やかに完了する場合

平成18年7月豪雨災害により国道9号に35時間の全面通行止め（片側交互通行79日間）

状況写真

口田儀第1高架橋

小田第1高架橋


多伎地区改良